

207  
773

国立国会図書館

釣華生梅廼三日月 4卷 207-773



ガラス使用





梅生花釣

三日月

全四冊

上冊





50  
49  
48  
47  
46  
45  
44  
43  
42  
41  
40  
39  
38  
37  
36  
35  
34  
33  
32  
31  
30  
29  
28  
27  
26  
25  
24  
23  
22  
21  
20  
19  
18  
17  
16  
15  
14  
13  
12  
11  
10  
9  
8



嘉永二己酉歲  
新春

芝神明前  
喜鶴堂發版

英 雲  
泉 磨  
画 作

釣 華 生  
梅 廼  
三 日 月  
上 冊

三日月の影を舟小壁言釣針不たふりなり准あやえ弓の糸いとと疑うたがふふと古調ここ  
の見み立たるるをを古こ人にんもも以もてて局つ女ね郎ぢやうのの仙せんととややららをを三み日に月げつとと仇あひ  
名なせせししのの宵よ小こわわららせせとと見みええるるのの唄うたのの文ぶん句くのの如ごとくく成なるる此こ冊さく子しのの標めい額がく  
梅うめのの三み日に月げつとと名な號ごうもも梅うめ咲さけけるる春はるのの夜よにに伽が草そう紙しとといいふふるる  
宵よ小こわわららりりとと仕し舞まふふりりとと四よ冊さくのの積つ切き物ぶつかか子こ様さまのの宵よままどどいい  
道みち中ちゆう双すわう六りく歌か骨こつ牌はいもも皆みなをを流ながししてて倦あききのの事こと所ところををわわららせせとと釣つり花はなのの眠ね氣き  
覚さままのの叱おこししををわわららせせ思おもひひ名な号ごうとといいふふ虚う言ご實じつのの無む術じゆつででいいふふ  
外ほか頭がしら三み日に月げつ形かたちのの花はな活か小こ見み立たりり悪わる井い愚ぐ案あんとと呼よぶぶ医い者しや殿のんのの前まへ  
ト振ふ常じやうのの如ごとくくでで面おも白しろかかるる秘ひとと笑わらひひととるる氣きのの甘あま銅どうとと鑄さすす  
ようようおおかかききをを海うみをを

嘉永己酉春正月

墨川亭雪磨









路呂  
兵衛



同家の  
手管

成田屋の  
針妙  
沖沙









よはま跡の... 梅... 田の... 梅... 釣華生梅廼三日月 4巻 207-773



あはれ... 松... 田の... 梅... 釣華生梅廼三日月 4巻 207-773



















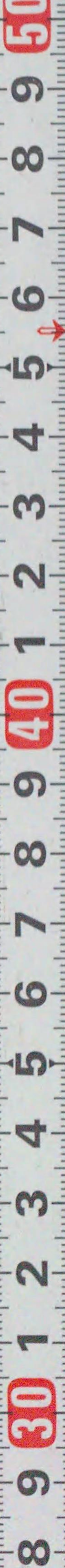
















釣花活梅三日月

雪磨作 芝神明前 佐野屋喜兵衛販

下冊



















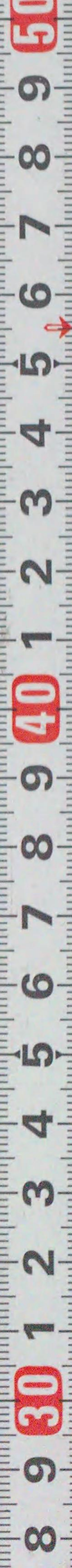






















嘉永二年巳酉新板同録

鎮火五龍圖

取次

井

佐野屋喜兵衛板

教訓乳母草紙

一陽齋豊國画

念力弓勢譽四冊

三从扁 哥川貞秀画

お組美人録

一陽齋豊國画

七口組入子花

一陽齋國芳画

繪圖見西行

一陽齋豊國画

釣茶活梅日月

溪齋英泉画

墨川亭雪磨画

景





207  
773







国立国会図書館 釣華生梅迺三日月 4巻 207-773

ガラス使用